

第5回朝霞市総合計画審議会 ワークショップ意見の整理

1. 趣旨と背景

第5回審議会では、基本構想・基本計画の審議にあたり、朝霞市の魅力や課題等を再認識して意見共有を図るため、「ブレインストーミング方式」での話し合いを行いました。

具体的には、「朝霞市の強み・弱み」と「朝霞市が目指すべき方向性のキーワード」というテーマについて、「こんな朝霞市にしたい」という視点で、3グループを編成してワークショップを実施しました。

2. 委員からの意見の整理

ワークショップでいただいたご意見について、次のとおり整理します。

(1)「朝霞市の強み・弱み」

いただいたご意見（朝霞市の強み・弱み）について、大局的な見地からのご意見は序論及び基本構想へ、施策・事業につながるご意見は基本計画へ、それぞれ参考とさせていただきます。

ご意見	強み (魅力 等)	弱み (問題・ 課題)	序論及び 基本構想 レベル	基本計画 レベル
市民の市への愛着が薄い		●	●	
町内会・自治会への加入率が低下		●		●
都心に近く、都心への交通利便性が高い	●		●	
道路の整備が上手くいっていない		●		●
歩道が狭い		●		●
公共交通が維持できるか不安		●		●
高齢化への見通しが不明瞭		●	●	
自然が豊か、自然環境の豊かさ	●		●	
公園が多い	●			●
4市（本市・和光市・志木市・新座市） の中央に位置する	●		●	● 広域行政
朝霞台・北朝霞駅周辺の商業開発		●		●
朝霞駅東口の活性化		●		●
まちなかの魅力の向上		●	●	
農地が減少している		●		●
子どもが遊べる場所、居場所が少ない		●		●

ご意見	強み (魅力 等)	弱み (問題・ 課題)	序論及び 基本構想 レベル	基本計画 レベル
彩夏祭等、市民が誇れるものがある	●		●	
子ども、若年層が多く人口が増加	●		●	
買い物しやすい	●			●
D Xの推進が必要		●		●
住みやすい（安全・安心）	●		●	
若者に魅力ある場所が少ない		●		●
生涯学習の取組が優良	●			●
人口増加による住宅不足		●		●
防災意識が低い		●	●	●
子育て支援の努力とP R		●		●
学校施設の老朽化、教室の不足		●		●
水害の危険性（内水氾濫含む）がある		●		●
市街地が密集、空き家問題も発生		●		●
比較的コンパクトなまち	●		●	
居住地域によって状況に相違がある		●	●	
比較的安定的な財政運営		●		●
学園都市である（大学等）	●			●
都心が近いが畑も多いトカイナカ	●		●	

（２）「朝霞市が目指すべき方向性のキーワード」

いただいたご意見（朝霞市が目指すべき方向性及びその実現に向けた課題等）について、基本的には序論及び基本構想へ参考とさせていただきます。

ご意見	方向性	実現に向けた 課題・方策等
広域的な視点からの行政推進（４市合併を含む）		●
北朝霞・朝霞台の商業活性化（イメージ：大宮）		●
基地跡地の有効活用と公共施設の誘致（イメージ：浦和）		●
彩夏祭の活性化（及び全国展開）		●
若年層の定住	●	
誰もが知っているいいまち、あさか	●	
気持ちをひとつに持てるまち	●	
シビックプライド（が醸成されているまち）	●	
となりの人の顔と心が見えるまち	●	
あさかの「いいね」をみんなが言えるまち	●	
ボランティアその他、だれもが必要とされる仕掛けづくり		●
何歳になっても暮らしたいまち	●	
子ども・子育て支援が充実したまち	●	
子どもでも地域に関われるまち	●	
緑を保全し、緑と調和するまち	●	
まちの軸となる“メインストリート”の実現		●
市内交通環境の向上（生活の足を心配しなくてよい）		●
子どもを遊ばせられる環境づくり		●
いつでも 誰でも どこでも DXのまち		●
バランスの良い人口構成を維持しつつ人口の増加を図る	●	
“住む”に“楽しむ”が加わったまち	●	
世代を越える魅力あるまち	●	
若い力の活用、高校生・大学生との連携		●
高齢者支援と就労促進		●
子育て支援と教育の充実		●
観光の魅力、（人を惹きつける）魅力ある大型公園		●
シティプロモーションの推進		●
強い都市基盤	●	

ご意見	方向性	実現に向けた 課題・方策等
市民自治の強化、市民参加の活性化、若者・女性等の参画	●	
新住民・若者の参加の仕組みと場づくり		●
地域で福祉・学習・生活・買い物が完結	●	
楽しい街並み・景観があり川遊びができる	●	
多文化交流、世代間交流が活発	●	
情報のインプット・アウトプット（双方向の情報交流）		●
学びあい 学園都市	●	
自然、お祭り、学校イベントを活用し活性化		●
特徴あるまちづくり、とんがったまちづくり、セールスポイントがあるまち、朝霞の◎◎（特徴）が好きなので住みたいと思われるまち	●	
基地跡地をセントラルパーク化		●
共働き支援、駅前・駅中保育園の設置		●
小中一貫校の設立、大学との連携、学園都市化		●
都市農業の確立		●
黒目川のブランド化		●

朝霞市の強み・弱み

Aグループ

地域とのつながり

常に観光客が来るようなスポットがない

市民の市への愛着がうすい

埼玉都民が多く、心が都心に向いている人が多い

朝霞市の広報

都心に近すぎて大都会にのみこまれる

朝霞のメインストリート？

地域コミュニティの利用が少ない

地域経済団体への加入率が減っている

地域コミュニティへの加入の低下

町内会・自治会の加入率が低くなりつつある⇒地元意識が低くなる

ゴミ集積の不安の声が多い

防災への意識・備えが希薄

独居世帯への支援がうすい

都心に近い

都内へ出やすい

交通の便

公共交通(電車)が便利

都市への利便性
東上線・副都心線

合併の可能性がまだある

朝霞地区4市の中心に位置し、行政(4市に必要な施設)を誘致しやすい

朝霞駅の近くに広大な未利用国有地が残っている(将来利用できる)

交通

公園が多い

自然が近くにある

自然の豊かさ
緑⇒多い

割と自然はある

自然

朝霞地区4市

人

高齢化への見通しが不明瞭

人口の増加増加？

意識

街中

朝霞台北朝霞駅の周りの商業地域開発が弱い

朝霞駅東口がさみしい

農地が減少

街中の魅力？

街並がすばらしくない

子供が思いっきり遊べる場所が少ない

埼玉県民という意識がある

彩夏祭等市民が誇れるものがある

彩夏祭が楽しいにぎやか

知名度がある

本州最大の鳴子がある

喫緊の大きな問題はない

暮らし

買い物しやすい
スーパーなど多くある

買い物に困らない

人

行政

投票率が周辺市より低い

埼玉県からの予算を引っぱりづらい(県南地区は自立できると見られている)

4市の連携がうすい

DXの推進

若年層が比較的多い

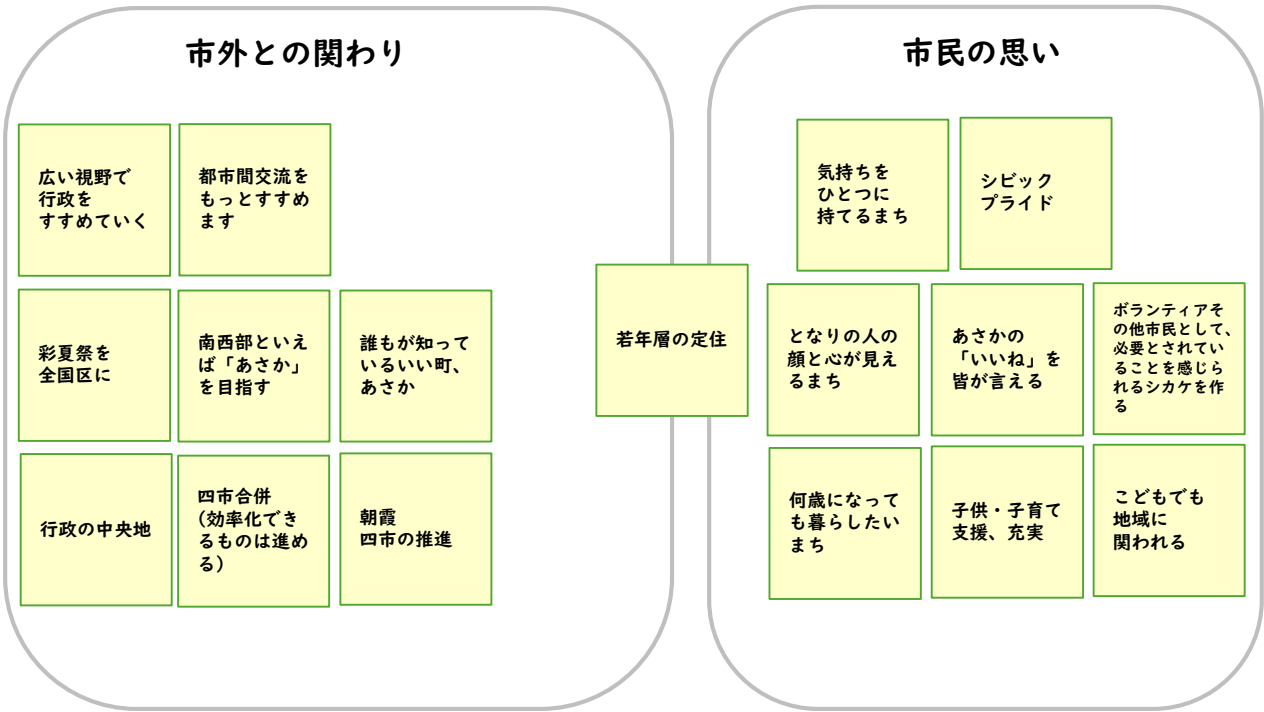
外国の方も住みやすい

人口の増加
利便性

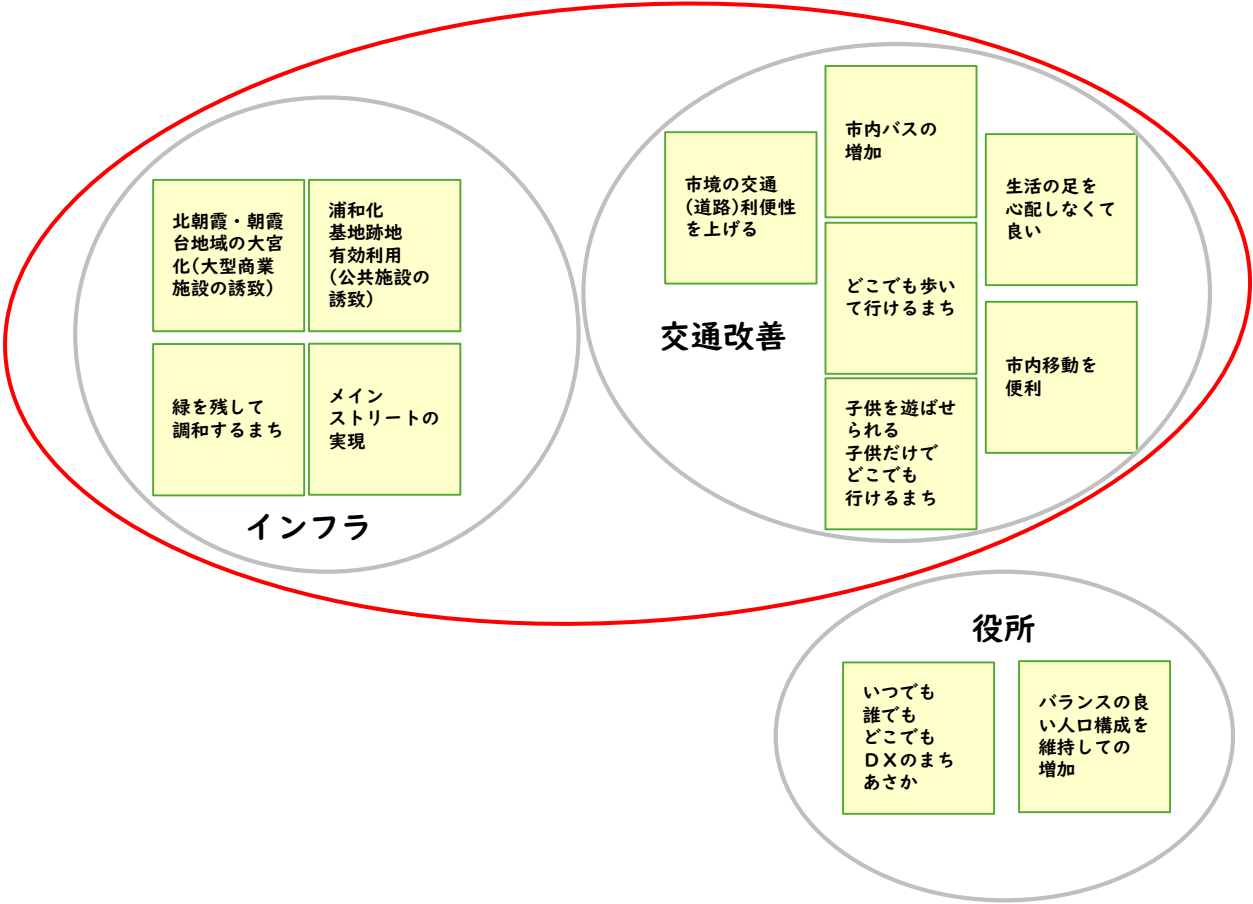
子供が多い

朝霞市が目指すべき方向性のキーワード

Aグループ



街の課題



朝霞市の強み・弱み Bグループ

自然環境

緑地が豊か

自然が豊か

自然環境の豊かさ

交通

都心へのアクセスの良さ

交通のアクセスが良い

集客のアクセスが生かされていない

通勤に便利

駅が3個ある

住みやすさ(安全・安心)

産業

娯楽施設がない

若者に魅力のある場所がない

大きな商業施設がない

スーパーが多い(新規参入してきている)

広報

大きな祭りがある

ぽぽたんが可愛い

彩夏祭にぎわい集客数が多い

シティ・プロモーション課ががんばっている

観光名所がない
アニメ聖地など

文化

公共施設の充実(図書館2館・公民館・児童館など)

若い世代の増加

公立高校が2校ある

大学がある

生涯学習が優良

若者

子育て世代が多い

子育て支援及びアピール

ゴミ袋が有料ではない

水道基本料が半額

生活

都市建設

冠水箇所がある

歩道がでこぼこ

市内に公園が多い

転入者は自治会に入会しない

市内従業員割合が低い

人口増加による住宅不足

自治会が機能している

高齢者の就労の場が少ない

花を鑑賞できる場が少ない

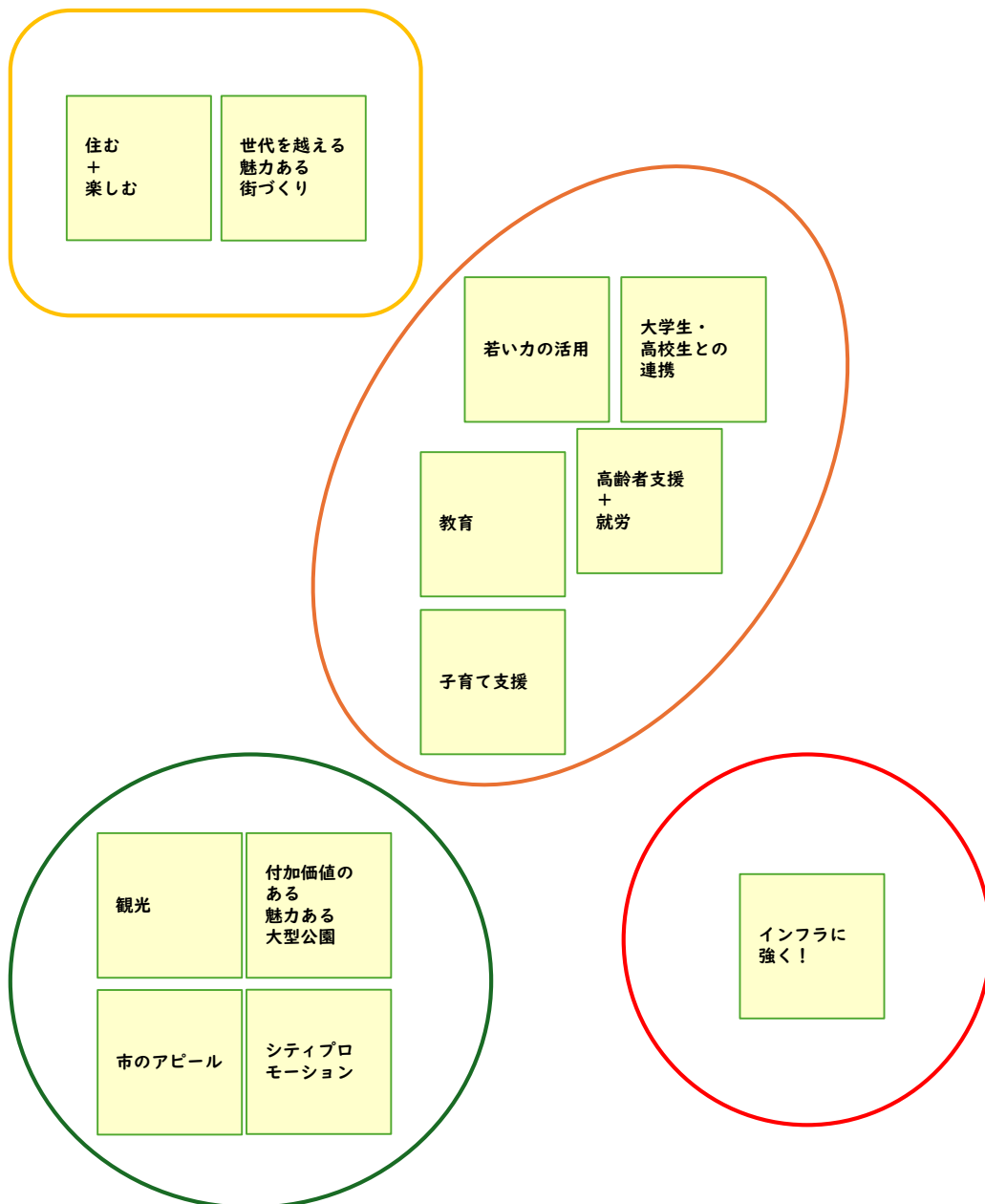
地理的に災害に強い

防災意識が低い

災害が少ない
人口増が見られる
交通の便が良い

朝霞市が目指すべき方向性のキーワード

Bグループ



朝霞市の強み・弱み Cグループ

(子育て)

遊びの場

保育園が
少ない

子ども達の居
場所が少ない

子ども達
体験の減少

生き物に
やさしくない
学校
樹木管理

(子育て)
待機児童数が
少ないこと

子ども
遊び場
少ない

川遊びが
できる
黒目川

(強み)
(子育て)
都心への通勤
・通学時間の
短かさ

学校マンモス
老朽化した
校舎

バーベキュー
ができる
朝霞の森

都心に近く
交通の便が
良い

学校教室不足

(安心・安全)

道が狭くて
交通が困難

歩道がなく
歩行者・
乳幼児等が
危険

水害の危険が
高い
特に黒目川、
新河岸川

弱者にやさし
い街でない
道路環境

(安全)
幹線道路が
渋滞

水害対応
内水問題

公共施設が
老朽化して
きている

マンション
老朽化

防災に関する
情報が少ない

・道路
・災害
・老朽化

密集市街
空き家増加

(つながり)

地域格差 世代間交流

自治会・
町内会と
市政との
つながり、
かわりが
わからない

町内会
地域コミュ
ニティのキ
ハク

人と人との
つながりの
減少

つながりが
ある様でない

世代間交流が
少ない

(つながり)
比較的
コンパクトな
まち

住んでいる地区
により差が出て
しまうので
は?! (地区に
より公園・高低
差(土地))

彩夏祭
大きな
イベントが
ある

朝霞と朝霞台
の格差がある

(自然・環境)

(遊び場)

(安心)
比較的安定的
な財政運営

東洋大がある
学園都市?

自然が残る

高齢化率が
他市に比べ
低い

博物館がある

都心が近いが
畑も多く
トカイナカ

人口が増加し
ている(あり
たい姿の増加
ではないが)

(すみやすさ)
周辺自治体と
の差別化が難
しい

ごみ焼却
しつづける
のか?

大型スーパー
がない

公園の
地域格差大

朝霞市が目指すべき方向性のキーワード

Cグループ

